

ULTRADRIVE PRO DCX2496/ULTRADRIVE DCX2496LE

Ultra-High Precision Digital 24-Bit/96 kHz Loudspeaker Management System

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA および COOLAUDIO は MUSIC Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Tribe Global Brands Ltd. 2018 無断転用禁止。

限定保証

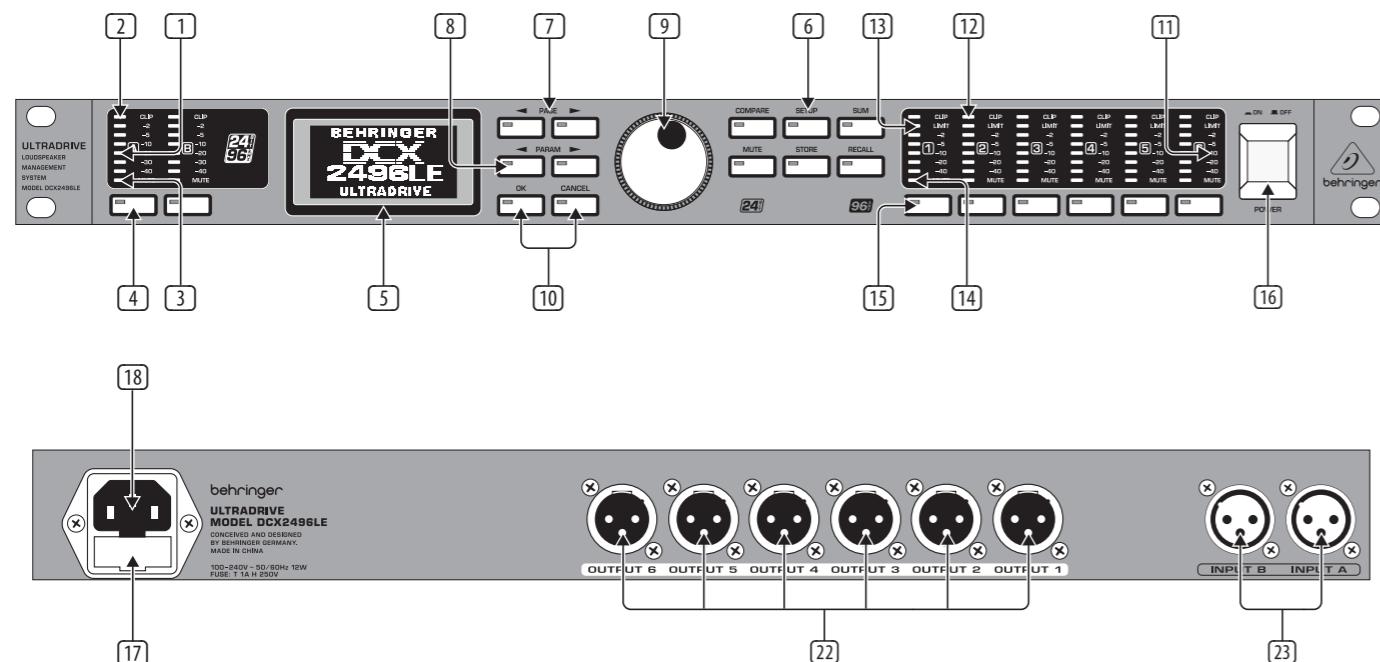
適用される保証条件と MUSIC Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictri.be/warranty にて詳細をご確認ください。

ULTRADRIVE PRO DCX2496/ULTRADRIVE DCX2496LE コントロール

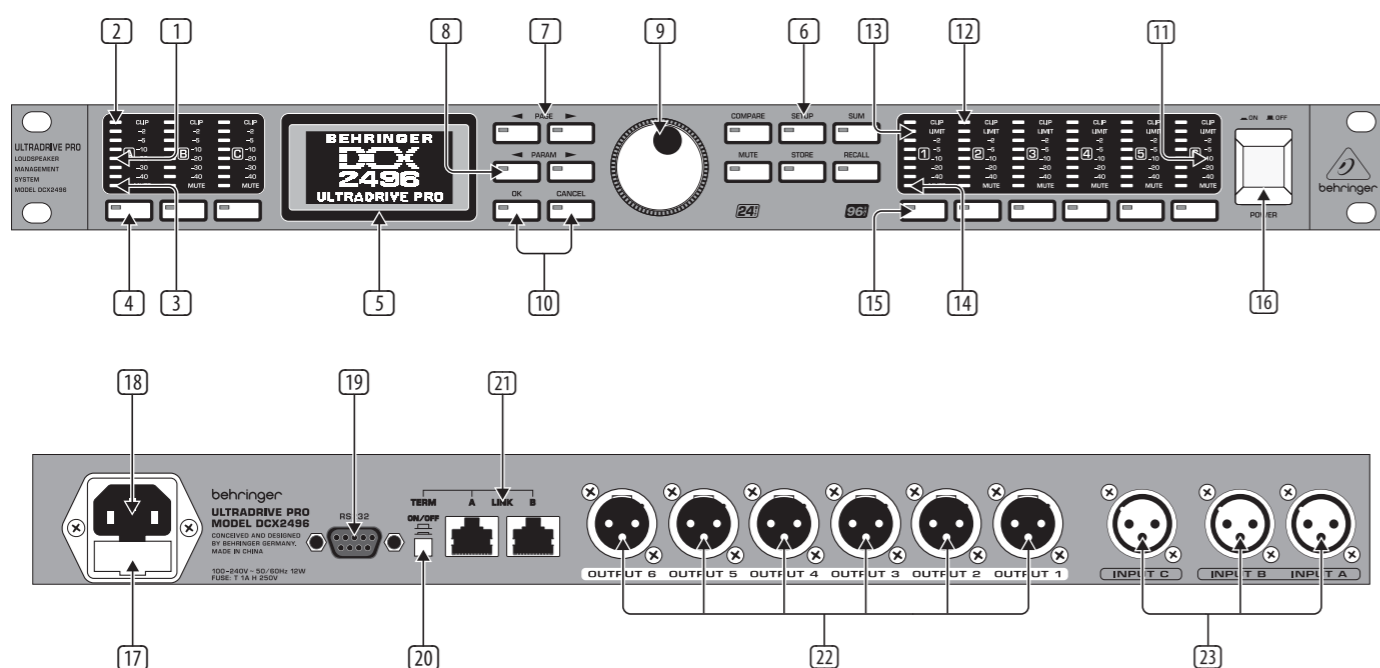
JP

ステップ 1: コントロール

DCX2496LE



DCX2496



- ① DCX2496(LE) は、入力信号 A-B/A-C 用に 3つの6層 LED (さらに CLIP-LED) を装備しており、入力信号の正確なコントロール表示をします。
- ② **CLIP-LED** が点灯するような過度な入力を与えると、不快なデジタルのサウンド歪が発生する事がありますのでご注意ください。
- ③ 入力表示の各層の最下位の 8 番目 LED は **MUTE-LED** (赤色) で、これが点灯中の時は入力がミュート状態にあります。
- ④ これらは入力チャンネルキーで、選択された各メニューに関連して該当する 5 入力機能を決定出来ます (例えば MUTE 機能)。その他このキーで、IN A/B/C メニューの呼び出しが出来ます。
- ⑤ **DISPLAY** は、プリセットの作業に必要な全てのメニューの表示に使用されます。
- ⑥ このキーで DCX2496(LE) の多様なメニューが呼び出せます (例えば SETUP RECALL 等)。**COMPARE** キーだけは例外で、これは今変えたプリセットとその前のプリセットとの比較に使用します。COMPARE が起動中は設定値を変える事が出来ません。
- ⑦ **PAGE** キーは、メニュー内でのページを変えるのに使用します。
- ⑧ 個々のパラメーターは、**PARAM** キーで選ぶ事が出来ます。
- ⑨ データ機構で、必要なパラメーターを変える事が出来ます。
- ⑩ **OK** と **CANCEL** キーで、変えた数値を固定 (OK) またはキャンセル出来ます。
- ⑪ 出力 1 から 6 には、6 個の 5 層 LED (さらに MUTE、CLIP、LIMIT 用 LED) が用意されており、出力レベルを表示します。
- ⑫ ULTRADRIVE PRO では、入力信号と同様に出力信号も **CLIP-LED** が点灯しない様にご使用下さい。
- ⑬ **LIMIT-LED** は、リミッターが必要と思われる出力に作動している間点灯します。
- ⑭ 出力表示用のそれぞれ最下位の、8 番目の LED は **MUTE-LED** で、該当の出力がミュート状態のときに点灯します。
- ⑮ これは出力チャンネルキーで、OUT 1-6 のメニューを選び出す事が出来ます、あるいは MUTE 作動時に各出力のミュートをオンオフ出来ます。
- ⑯ この POWER キーで、DCX2496(LE) の電源をオンオフします。電源コンセントに接続する際にこのスイッチが「オフ」になっているをご確認下さい。
- ⑰ これは DCX2496(LE) の安全器です。ヒューズの交換には必ず同規格品をお使い下さい。
- ⑱ 電源への接続には、同封の **IEC** コネクター付き電源コードをご使用下さい。
- ⑲ 9 ピンの RS-232 コネクターは、DCX2496 とコンピューターとのコミュニケーションを可能にします。例えば、データのストアとダウンロード、DCX2496 の作動ソフトのアップグレード、1 台或いは数台の ULTRADRIVE PRO を PC でリモート操作する時などに使用されます。無料のエディターソフトは、インターネットサイト behringer.com からダウンロードすることが出来ます。
- ⑳ LINK コネクター (㉑ 参照) を通して数台の ULTRADRIVE PRO を縦列接続する時は、データ反射とそれによる伝達妨害を抑制するために、最初と最後の機器の **TERM** キーをオンにしてご使用下さい。
- ㉑ LINK コネクター A と B (RS-485 ネットワークインターフェース) と市販のネットワークコードを使用して、数台の ULTRADRIVE PRO を縦列に接続することが出来ます。
- ㉒ これは出力チャンネル 1 から 6 までの対称型 XLR 出力ジャックで、ここにパワーアンプを繋ぎます。
- ㉓ バランス型 XLR 入力ジャック A-B/A-C は、入力信号のコネクトに使用されます。

DCX2496:
デジタルの AES/EBU 入力信号での作業の時は、入力 A だけをご使用下さい。入力 C はライン信号または計測用マイクに使用されます。SETUP メニューで AUTO ALIGN 機能を起動した場合、入力 C は自動的にマイク入力レベル用にセットされます。さらに、接続の計測用マイクのためのファントム電源供給もオンになります。

ULTRADRIVE PRO DCX2496/ULTRADRIVE DCX2496LE 即時の使用のために

JP

ステップ 2: 即時の使用のために

この章では、お買い求め頂いた DCX2496(LE) をすぐにお使い頂くために、その広大な多用途性と操作方法を出来るだけ手短かに解説しました。しかしこの章はあくまでもその性能のほんの一部しか扱っておりませんので、DCX2496(LE) の全ての機能を有効に利用できるように、使用説明書は最後までお読み下さい。

behringer.com にてマニュアルをチェック

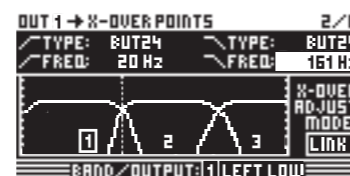
出力設定の選択



SETUP メニューに入るために、SETUP キーを押します。最初のメニューページで出力設定 (OUT CONFIGURATION) を選んで下さい。ここでは、どの出力がどの周波数帯で使用されるか決定されます。1つのモノラル設定と3つのステレオ設定があります。

モノラル設定では、入力信号を6つの各周波数帯に分割する事が出来ます。ステレオ設定では、1つのステレオサイドに付き最大3つの周波数帯を分割出来ます。省略文字 LMH は、それぞれロー、ミドル、ハイスピーカーを意味します。

クロスオーバー周波数の設定



出力チャンネルへ分割される周波数帯を整理するために、各チャンネルのクロスオーバー周波数 (X-OVER) を決めなければなりません。これは周波数帯の上限と下限を定める事で、これにより各出力が明瞭に分割されるのです。

該当の OUT キー (1-6) を押し、PAGE キーを用いてメニューのページ 2/8 をお選び下さい。パラメーター **FREQ** と **TYPE** で、周波数帯の上限と下限を設定しさらにご希望のフィルター形式を選ぶ事が出来ます。クロスオーバー調整モード (X-OVER ADJUST MODE) のパラメーターで設定 LINK が選ばれている時は、限界周波数を変えるたびに隣の限界周波数も一緒に移動します。

入力 / 出力チャンネルのミュート



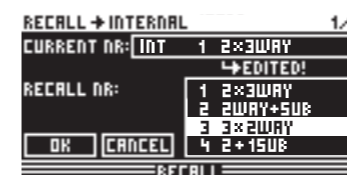
MUTE キーにより MUTE メニューに到達でき、DCX2496(LE) の入力/出力のミュート設定が出来ます。ここでは、各チャンネルキー (IN A-B / A-C, OUT 1-6) を押す事によりそれぞれのチャンネルのミュート機能を直接オンオフ出来ます、或いは PARAM、OK、CANCEL キーにより全入力又は全出力のミュートを一括してオンオフ出来ます。これにより各周波数帯を1つずつ或いは隣接周波数帯と一緒に聞き、隔離された周波数帯を最適に編集する事が出来ます。MUTE メニューを止めるには、MUTE キーを再度押して下さい。

プリセットのストア (Store)



プリセットをストアするには、STORE キーを押します。

プリセットの呼び出し (Recall)



RECALL キーを押してプリセットを、内蔵メモリーから或いは PC カードから呼び出すかを決めます。

出荷プリセットの再生

ULTRADRIVE 出荷プリセットの再生は、フロントの両 PAGE キーを押し続けたまま本機器の電源をオンにします。安全事項の質問が表示されます。OK を押すと内蔵プリセットがメモリーから消え、出荷プリセットが再び呼び戻されます (中止したい時は CANCEL)。

JP 技術仕様

Analog Inputs (A, B, C)	
Type	electronically balanced
Connector	XLR
Max. input level	+22 dBu
Input impedance	approx. 35 kΩ @ 1 kHz
Crosstalk	-72 dB @ 0 dBu
Digital Input (A) - DCX2496	
Connector	XLR
Format	S/PDIF or AES/EBU
Input level	0.3 to 10 Vpp
Input impedance	approx. 110 Ω
Sampling frequency	32 to 96 kHz
Special feature	Sample Rate Converter
Microphone Input (C) - DCX2496	
Type	electronically balanced
Connector	XLR
Max. input level	-23 dBu
Input impedance	approx. 670 Ω @ 1 kHz
Phantom supply	+15 V
Analog Outputs (1, 2, 3, 4, 5, 6)	
Type	electronically balanced
Connector	XLR
Max. output level	+22 dBu
Output impedance	approx. 100 Ω @ 1 kHz
Crosstalk	-100 dB @ 10 dBu
System Data	
Sampling frequency	96 kHz
Signal delay	< 1 ms Analog input to analog output
Frequency response	10 Hz to 45 kHz (-3 dB) typ.
Dynamic range	112 dB
THD+N Ratio	0,007% @ 0 dBu 0,004% @ 10 dBu

Converters	
A/D Converter CS5381	
Resolution	24-Bit Delta-Sigma
Oversampling	64x
Dynamic range	120 dB typ.
D/A Converter AK4393	
Resolution	24-Bit Delta-Sigma
Oversampling	64x
Dynamic range	120 dB typ.
Serial Interface (DCX2496)	
RS-232	
Type	9-pin sub-D connector
Transmission type	115200 bauds, 8 data bits, 1 stop bit, no parity
RS-485 (2x)	
Type	RJ-45 connector
Transmission type	38400 bauds, 8 data bits, 1 stop bit, no parity
Power Supply	
Mains Voltage	
USA/Canada	120 V~, 60 Hz
Europe/U.K./Australia	230 V~, 50 Hz
Japan	100 V~, 50 - 60 Hz
General export model	100 - 240 V~, 50 - 60 Hz
Power consumption	approx. 12 W
Fuse	100 to 240 V~: T 1 A H
Mains connector	Standard IEC receptacle
Dimensions/Weight	
Dimensions (H x D x W)	45 x 483 x 208 mm (1.75 x 19 x 8.1")
Weight	approx. 2 kg (4.4 lbs)
Shipping Weight	approx. 3.2 kg (7 lbs)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You